

事業番号	306
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	桃花台汚水中継ポンプ場整備事業					担当部	上下水道部								
	会計区分	下水道事業特別会計		事業類型	施設整備系		担当課	下水道課								
	事業期間	平成24年度		～	平成28年度		担当係	維持係								
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		25 下水道		2 老朽管などの更新を推進します									
		副目的														
	予算区分	款	2		項	1		目	1		大	5		中	1	
	根拠法令・個別計画	下水道法														
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	桃花台汚水中継ポンプ場は、昭和63年の稼動開始後20年以上が経過し、設備機器の更新時期を迎えているため、主要施設を更新し、以後20余年の長寿命化を図る。														
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容 計画的で効率的に主要設備の更新工事を実施するため、長寿命化対策を日本下水道事業団に委託し、平成25年度は更新する電気設備機器の作成を行った。引き続き平成28年度まで機械・電気設備等の更新工事を実施する予定である。 事務従事職員は、日本下水道事業団と設備機器更新工事の協議を行い、ポンプ場の設備点検業務を委託する業者と調整し、愛知県と国庫補助についての協議等を実施している。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 工事委託(26,000千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 工事委託(74,000千円) 手数料(11千円)</p> <p>【その他財源の内容】 市債・繰入金</p>														
	受益者負担	無														

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円		7,280	26,000	74,011	
		正職員	従事者数	人		0.25	0.25	0.25
			人件費	千円	0	1,315	1,315	1,315
		その他職員	従事者数	人		0.00	0.00	0.00
			人件費	千円		0	0	0
		費用合計	千円	0	8,595	27,315	75,326	
対前年比	%			317.8	275.7			
財源	一般財源	千円	0	0	0	0		
	国・県支出金	千円		3,000	13,000	31,000		
	その他財源	千円		5,595	14,315	44,326		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	実施設計対象設備(H24)	設備	目標		20	
実績					20		
	更新対象設備(H25-H28)	設備	目標			8	8
			実績			8	
	成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26
			目標				
	実施設計率(H24)	%	目標		100		
			実績		100		
	更新工事率(H25-H28)	%	目標			15	50
			実績			15	

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	日本下水道事業団の技術者が職員と協議し、工事業者を指導監督して更新する電気設備機器の改築工事を行うことができた。				
		事業実施における課題	4年間の工事となるため、各年度の事業工程について調整が必要である。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	ポンプ場の適切な管理ができず、重大な不具合が発生した場合に、自然流下できない地区の排水を処理することができなくなり、市民生活に重大な支障をきたす。				
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	電気設備工事は停電をとまうため、効率的な作業計画を立てる。				
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)				
	判定理由	設備機器の更新工事と長寿命化対策は、市民の生活環境を維持する上で必要不可欠である。					
	27年度以降の改善案	引き続き効率的で計画的なポンプ施設の長寿命化を図る。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 構造物の長寿命化を考慮した維持補修に努めること。